

第21回 番組審議会 議事録

開催日時：2018年7月26日（木）16：00～17：20

会場：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2階 市民活動団体活動室

委員総数：7人 出席：4人 欠席：3人

出席委員：水嶋純作、楠崇智、山下美晴、山内（メールコメント）

欠席委員：尾関善之、今安博和、松井恭子

局側出席者：ジェネラルマネージャー 時岡浩二

放送局長 中西 進

制作チーフ 上田秀篤（順不同敬称略）

議 事

1. 局からの報告事項

- ① 新パーソナリティ候補の研修を実施しているが、7月中に全7回のうち6回終了。8月中旬までに7回目と補講を実施、8月中にデモ番組の制作をしてデビューは9月以降になる見込み。
- ② 前回、前々回報告した舞鶴市立小学校の校歌ミニ番組は7月から放送開始。現存18校、閉校12校。現存の18校のうち岡田小学校と由良川小学校の2校は統合新設校で、既存のDVD音源がないため、前者については新規収録、後者については学校側から音源の提供を受けた。7/2～7/25で全30校を放送し終わった。今後は、生徒や先生、卒業生などのインタビューを順次取り入れながら放送していく予定。
- ③ 平成30年7月豪雨関連の気象警報に伴い、適宜、割込放送を実施し、気象情報、舞鶴市からの避難勧告・指示、避難所情報、災害防災情報提供サポーターからの情報等を放送した（舞鶴市危機管理室からは7/6（金）の23時過ぎに市民への注意喚起の放送要請があったが、要請前から放送）。また、特別番組を編成し大雨関連の情報を伝えた。週明けの9日（月）からは通常の生放送番組の中で主に道路情報、交通機関の情報等を伝える他、「FMまいづる災害情報BOX」というミニ番組を1日数回特別編成し、今次の大雨被害に関する市役所や府の対応等を放送している。

発表日時	解除日時	継続時間	警報種別
7/5（木）15:04	～ 7/5（木）22:57	(07:53)	洪水警報
7/5（木）11:56	～ 7/7（土）00:35	(36:39)	大雨警報
7/7（土）00:35	～ 7/7（土）21:20	(20:45)	大雨特別警報
7/7（土）00:35	～ 7/7（土）21:20	(20:45)	洪水警報
7/7（土）21:20	～ 7/8（日）10:17	(12:57)	大雨警報

【割込放送】	7/5（木）	8回	44分
	7/6（金）	9回	66分
	7/7（土）	31回	361分

7/8 (日)	12回	80分
7/9 (月)	4回	149分
7/10 (火)	3回	66分
合計		67回 766分

【特別番組】 7/8 (日) 1回 109分 (らぼーるからの公開生放送
定時番組の枠拡大)

④ 今月のイベント中継生放送 (予定) は次のとおり。

- ・ 7/15 (日) 海の京都を食いつくせフェスタ 2018 (大野辺緑地)
→ イベント自体が大雨の影響で取り止めとなったため中継せず
- ・ 7/21 (土) 自衛隊サマーフェスタ (北吸棧橋) → 実施済み
- ・ 7/28 (土) ちゃった祭り前夜祭 (西地区商店街)
- ・ 7/29 (日) ちゃった祭り花火大会 (東地区海岸)

2. 議題

① 番組審議

2018年7月14日 (土) 放送の「音楽とりわけ皿」

パーソナリティ： 奥野あかり

ナビゲーター： 東山伸弘

ゲスト： 山下恭平 (舞鶴出身ミュージシャン)

【主な意見】

- ・ こういう番組が舞鶴のラジオでできたらいいなと思っていた。地元出身で有名なミュージシャンを紹介して、興味のない人にも知ってもらうことはよい。舞鶴にゆかりのあるミュージシャンはどんどん紹介するとよい。ゆかりのないミュージシャンでも舞鶴の感想等を取り入れ、絡めて制作できるだろう。
- ・ ゲストが舞鶴出身のミュージシャンと知って親しみをもって聴けた。舞鶴で育ち、外に出た経緯とその人を合わせて聞けたのはよかった。
- ・ 舞鶴在住のミュージシャンだけでなく、今、外で活躍している人の思い出の曲について、パーソナリティとナビゲータの対談もよいだろう。
- ・ 全体に和やかで飾らずに楽しそうで良い雰囲気の番組になっている感じがした。聴いていて抵抗感がなかった。
- ・ パーソナリティの奥野さんについては、開局以降2年の積み重ねと、才能が開いたのか、かなりの成長されたのではないかと思う。話の掛け合い、スタジオの雰囲気づくり、リスナーへのアプローチなどさりげないように思えるが構成の管理なども含め、上手くまとめている。

- ナビゲーターの東山さんは初めて聞いたナビゲーターだったが、音楽の事も詳しく、テンポよく明るく面白く、奥野さんやゲストとのやり取り、ゲストの体験などをうまくナビゲートしていた。
- ゲストの山下さんについては、奥野さんと東山さんは良く知っておられるようだが、山下さん個人の舞鶴での経歴や体験の話が少なく、どこの山下さんなのかよくわからなかった。山下さんを知っている人向けの話しになっていたように思う。舞鶴出身の表現者なので少し個人情報も出してもらえると、舞鶴の一般のリスナーも興味が沸き、話の中でゲストとの接点があると、さらに関心が増して聴いてもらえたのではないかと思う。

② 他の番組等に関する意見等

- 局からの報告にあった大雨関連の特別対応放送については、敬意を表する。災害防災情報提供サポーター制度の創設はタイミングがよかった。サポーターの女性消防団員の電話リポートはよかった。
- 舞鶴は引き揚げの街であり、10月7日を「引き揚げの日」とする条例を制定する動きがある。これに向けての関連行事などを番組で取り上げることは市民の啓発につながるだろう。
- 舞鶴市は本年6月に2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるウズベキスタン共和国のホストタウンに登録された。関連番組を作って盛り上げてはどうか。

局回答：ロングスパンでラジオで情報を発信していき、盛り上げに協力したい。

以上で審議は終了した。

この審議会の議事録は2018年8月16日から事務所で閲覧できるようにした。
この審議会の議事録は2018年8月16日からホームページで公開した。